

第64回

「地球温暖化」をはじめとする環境問題がますます身近になる一方で、世界の国々が賛同できる国際枠組みの構築は困難な状況にあります。

このような状況下で対策が急がれる中、国際社会はどのように取り組むべきなのでしょう。

CSRの最先端アメリカでの実体験をもとに日本企業向けのCSRコンサルティングを行うコーポレートシチズンシップ代表の雨宮氏から世界で行われている地球環境問題解決への取り組み等について、ご紹介いたします。

コーポレートシチズンシップ 代表取締役 雨宮 寛氏



ITを活用した最前線のESG投資

今回は筆者が日本におけるビジネスの立ち上げに関わっておりますESG投資についてご紹介したいと思います。ESGは環境（Environment）、社会（Social）そして企業統治（Governance）の頭文字を取った名称で、資産運用業界ではここ数年急速に広がっている言葉です。およそ20年前にCSR活動を基準に投資をする社会的責任投資（SRI）が始まり、2000年以降、日本でも多くのSRIファンドが設立されました。ESG投資はその延長線上にありますが、企業の社会的責任のみに着目するのではなく、環境への取り組みや企業の統治機能に関する説明責任や情報開示が株主や投資家に向けて果たされているのかが投資判断の材料になっています。

説明責任や情報開示は企業からの一方通行だけでは正確ではありません。企業から発表された情報を分析して、その開示内容がESG投資の観点から投資を勧めるものなのか否かを行うコンサルティング会社や調査機関も重要な存在です。つまり、ESG投資の拡大には、企業と投資家という二つの主要プレイヤー以外にも、企業の情報開示内容を分析・評価するコンサルティング会社や調査会社の存在が大きく、ここ数年でこのような企業のESGを評価する機関が増えてきており、実績も上げてきています。

このように企業の自社に関する情報開示と第3者の評価機関の評価や分析をまとめたウェブサイトをご紹介したいと思います。現在、日本の大企業の多くは英語など日本語以外の情報公開をCSRレポートなどで行っています。この傾向は、日本のような英語を母国語としない国の企業でも同様です。そこで、ご紹介するウェブサイトは、15の異なる言語で5万以上の情報源から情報をビッグデータで収集し、企業毎にESGに関する情報を仕分けしていくデータベースです。取得情報がその企業にとってプラスに作用するのか、あるいはマイナスに作用するのかをAIで判断し、機械学習でその精度を高めていきます。

現在、先進国および開発途上国の証券取引所に上場されている企業は7万7千社に上ります。そこから、時価総額や浮動株比率（証券取引所で売買可能な発行株式数の比率）の水準、日々の売買高比率等により、流動性の高い企業を選別しますと、5,000社前後の企業が毎日投資する上で十分な株式を発行している企業になります。

この5,000社ほどの企業のESG情報をチェックできるウェブサイトが「S-Ray」(<https://sray.arabesque.com/extensions/sray/index.html#/explore/overview>)です。このウェブサイトにアクセス頂くと、アクセスした日の3カ月前の情報が一般に公開されています。病院でレントゲン撮影をすることがありますが、レントゲンをX線（X-Ray）といいます。この「S-Ray」は一見するだけだと見えない企業のサステナビリティの状況を透視するという意味を含み、サステナビリティ（Sustainability）の頭文字のSを付けています。「S-Ray」の分析は大きく二つのスコアリングで各企業を分析しています。一つのスコアがGCスコアというものです。GCはグローバル・コンパクト（Global Compact）の頭文字を取っており、国連が主導する取り組みです。企業が人権や労働、環境、腐敗防止にどの程度取り組んでいるのかをスコア付けしています。もう一つのスコアはESGスコアといいます。ESGスコアは、業種毎に異なる重要なESGの項目をウェイト付けし、それぞれの業種内でスコアリングしています。つまり、GCスコアは全企業を国連グローバル・コンパクトの原則に基づいてスコアリングする一方、ESGスコアは業種別に異なる重要なESGのウェイト付けを反映してスコアリングされています。

それでは、「S-Ray」にアクセスしてみます。本寄稿を8月9日に執筆していますので、「S-Ray」で表示されているスコアは3カ月前の5月9日のスコア

になります。5月9日現在の「S-Ray」でスコアリングされている企業は世界47ヶ国4219社です。GCスコアで最も高いスコアの企業はオランダのVan Lanschot（100点満点中74.25）という金融機関です。大手の金融グループに属していない1737年創業のオランダで最も歴史のある独立系金融機関です。一方、GCスコアで最も低いのはロシアのMMC Norilsk Nickel JSC（同6.94）で、ニッケルやパラジウムの生産では世界最大手です。ESGスコアの世界最高点はポルトガルのEDP Renovaveis（同87.12）で、再生可能エネルギーの会社です。一方、最もESGスコアの低い企業は米国のParty City（同11.24）でパーティー関連のグッズを企画・製造している会社です。それでは、日本企業を調べましょう。5月9日時点で日本企業は458社含まれています。最もGCスコアの高い日本企業は東京エレクトロン（同65.50）でした。一方、最も低い企業は東京電力（同8.81）でした。

ESGスコアでは、最も高いESGスコアの企業は印刷関連を中心とした情報管理を行う凸版フォームズ（同71.94）でした。一方、最も低いESGスコアの企業は日本水産（同17.86）でした。但し、ESGスコアにつきましては、前述しましたが、業種毎に異なるため、横並びでスコアの比較はできません。

このように、日本企業を含めた世界の企業のESG情報が「S-Ray」では確認することができます。無料版ではGSスコアとESGスコアのみですが、有料版ではそれぞれのスコアの詳細をご覧頂くことができます。

このようにESG投資もITをフルに活用するようになってきています。ビッグデータでの処理やAIで分析するほどに情報量が増えてきていることが大きな理由です。企業の情報開示は今後さらに増加、進化し、そしてそれらを分析・評価する評価機関も高い専門性と調査力を有する機関が増えてくるでしょう。

Arabesque S-Ray EXPLORE MY PORTFOLIO About Free Version

Search company reset Country Sector Score

Overview List

GENERAL			GC DETAIL	ESG DETAIL
Company name	Country	Sector	GC	ESG
Tokyo Electron Ltd.	Japan	Electronic Tech...	65.50	62.72
Toppan Forms Co., Ltd.	Japan	Commercial Ser...	65.00	71.94
Inpex Corporation	Japan	Energy Mine...	63.81	63.09
Toppan Printing Co., Ltd.	Japan	Commercial Ser...	63.78	50.22
Daiwa House Industry Co., L...	Japan	Consumer Dura...	61.62	66.38
Kao Corp.	Japan	Consumer Non...	61.03	61.12
Konica Minolta, Inc.	Japan	Electronic Tech...	60.97	58.06
Sysmex Corporation	Japan	Health Technolo...	59.59	62.88
T&D Holdings, Inc.	Japan	Finance	59.12	56.06
OMRON Corporation	Japan	Electronic Tech...	58.94	43.38

（「S-Ray」のウェブサイト）

略歴

コーポレートシチズンシップ代表取締役。DWMアセット・マネジメント日本代表。アラベスク・アセットマネジメント日本代表。明治大学公共政策大学院および法政大学現代福祉学部兼任講師。CFA協会認定証券アナリスト。NPO法人ハンズオン東京理事。コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。「あなたのTシャツはどこから来たのか？」（ビエトラ・リポリ著 東洋経済新報社）「暴走する資本主義」「最後の資本主義」（ロバート・ライシュ著 東洋経済新報社）「ジェンガ 世界で2番目に売れているゲームの果てなき挑戦」（レスリー・スコット著 東洋経済新報社）などを翻訳。「アショカDVD・社会起業家シリーズ」監修。